

2013-B										
拠出金・基金の名称	国際熱帯木材機関拠出金									
種別	(イヤーマーク) ノン・イヤーマーク									
【拠出先の国際機関名】 国際熱帯木材機関(ITTO)										
【所管官庁担当局課・室名】 林野庁木材利用課										
【当該任意拠出金の目的・用途等】 熱帯林における違法伐採対策のための人材育成等										
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】										
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千 )	レート	ODA率(%)					
平成25年度	81,694	—	—	円建て	100					
平成24年度	91,906	—	—	円建て	100					
平成23年度	110,009	—	—	円建て	100					
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 1986年に設立されたITTOは、熱帯林や熱帯木材貿易に関する知見やネットワークを有する唯一の国際機関。世界有数の熱帯木材輸入国である我が国は、熱帯木材貿易の適切な発展に寄与するとともに、熱帯木材生産国の経済的・社会的発展及び環境保全(熱帯林保全を通じた、気候変動抑制及び生物多様性保全等)に積極的な姿勢を示す観点から同機関を重視。我が国は、設立当初より事務局ホスト国かつ有力ドナーとしてITTOの政策形成に貢献しているほか、途上国からの要請を踏まえて多数のプロジェクトに拠出している。										